認証日　　2025 年 5 月 24 日
認証記号　R010524N02CDFN007

認証書付属書

表１　認証試験板厚の溶接条件データ
（最小及び最大ルート間隔の場合）

板厚（mm）	最小、最大ﾙｰﾄ間隔（mm）	溶接電流範囲（A）	溶接電圧範囲（V）	溶接速度範囲（ｃｐm）	パス数
１２	４	290～340	35～38	39～60	5
	１０	290～335	35～39	25～33	
３２	４	275～310	35～39	26～57	15
	１０	280～315	35～39	22～43	

定常状態の溶接条件データ測定値を記載している。

表２　認証試験時データから想定された溶接施工条件範囲

板厚（mm）	最小、６mm、最大ﾙｰﾄ間隔（mm）	溶接電流範囲（A）	溶接電圧範囲（V）	溶接速度範囲（ｃｐm）	パス数
９	４	260～355	31～41	31～83	3
	６	260～355	31～41	27～71	
	１０	260～355	31～41	20～46	
１２	４	260～355	31～41	31～83	5
	６	260～355	31～41	27～71	
	１０	260～355	31～41	20～46	
１６	４	245～330	31～41	21～79	7
	６	245～330	31～41	20～73	
	１０	245～330	31～41	17～60	
１９	４	245～330	31～41	21～79	8
	６	245～330	31～41	20～73	
	１０	245～330	31～41	17～60	
２２	４	245～330	31～41	21～79	9
	６	245～330	31～41	20～73	
	１０	245～330	31～41	17～60	
２５	４	245～330	31～41	21～79	11
	６	245～330	31～41	20～73	
	１０	245～330	31～41	17～60	
２８	４	245～330	31～41	21～79	12
	６	245～330	31～41	20～73	
	１０	245～330	31～41	17～60	
３２	４	245～330	31～41	21～79	15
	６	245～330	31～41	20～73	
	１０	245～330	31～41	17～60	
３６	４	245～330	31～41	21～79	18
	６	245～330	31～41	20～73	
	１０	245～330	31～41	17～60	
４０	４	245～330	31～41	21～79	21
	６	245～330	31～41	20～73	
	１０	245～330	31～41	17～60	

パス数は、表２に記載の１０％増までのパス数を認める（小数点以下は切上げ）。
角形鋼管と通しダイアフラムの場合は直線部の溶接施工条件範囲を記載している。
※この溶接施工条件範囲は、認証された溶接条件で使用しなければならない。